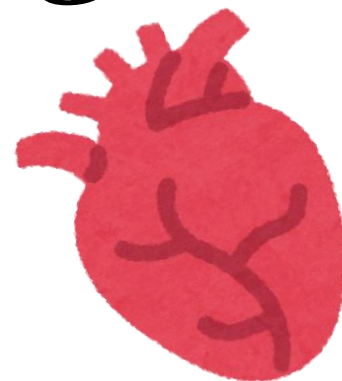


レセプトデータによる 北海道の心不全統計 (後期高齢者医療 2023年版)



◇目的

レセプトデータ（診療報酬明細書を電子化した情報）を用いた全数調査により心不全急性増悪（急性心不全及び慢性心不全急性増悪）による入院例を集計し、北海道の傾向を把握する。

◇方法

以下の抽出条件により北海道国民健康保険団体連合会のレセプトデータから抽出し集計した。

- ①2022年1月から2023年12月診療分の2年間の後期高齢者医療における入院レセプト
- ②心疾患の病名のある入院は、入院病名に心不全又は基礎心疾患がある入院レセプト
- ③心不全急性増悪による入院は、入院病名に心不全又は基礎心疾患があり、かつ、入院直後に利尿薬の注射投与がある入院レセプト

入院レセプトは月毎に作成されているが、上記②及び③は複数月にわたる入院を連結した上で1件の入院として集計した。

1. 心不全急性増悪による入院件数の推移

(1) 年次推移 (2022年、2023年)

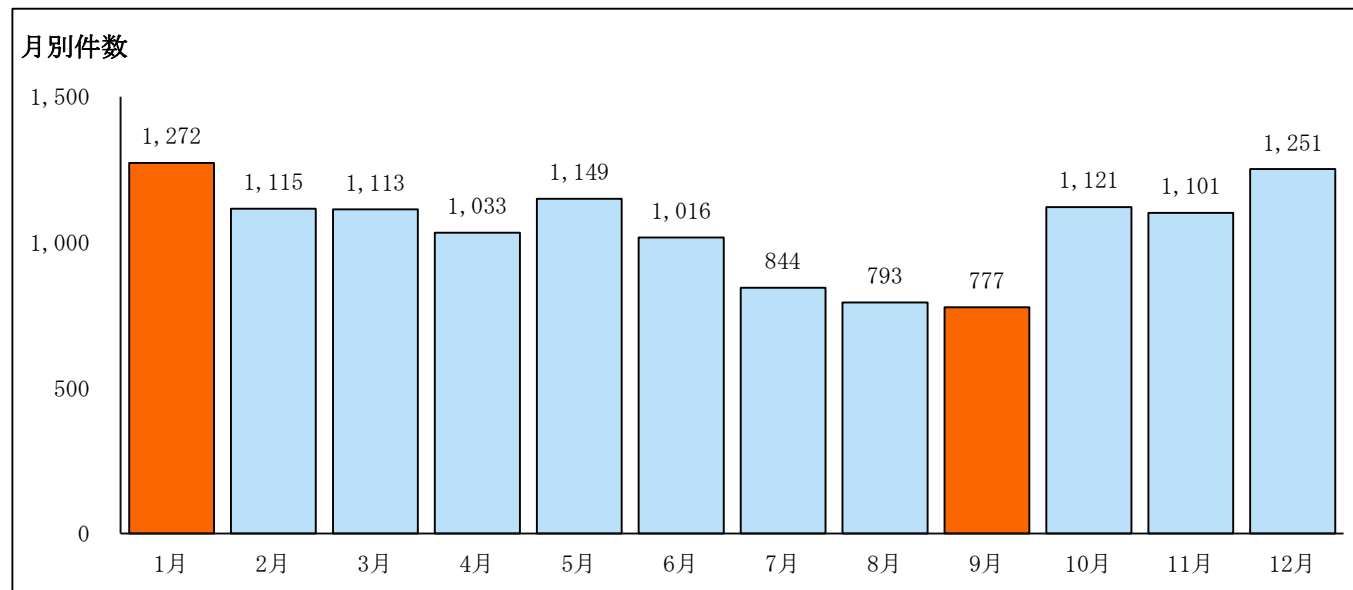
2023年の心不全急性増悪による入院件数は12,585件で、前年対比で104.8%の伸びとなっている。

(単位：人、件)

	被保険者数	入院レセプト全件数	心疾患の病名のある入院件数	心不全急性増悪による入院件数
2022年①	847,160	770,364	81,901	12,005
2023年②	867,248	811,966	90,774	12,585
伸び率②/①×100	102.4%	105.4%	110.8%	104.8%

(2) 月別推移 (2023年)

月別にみると、最も多い1月は最も少ない9月の1.6倍となっている。

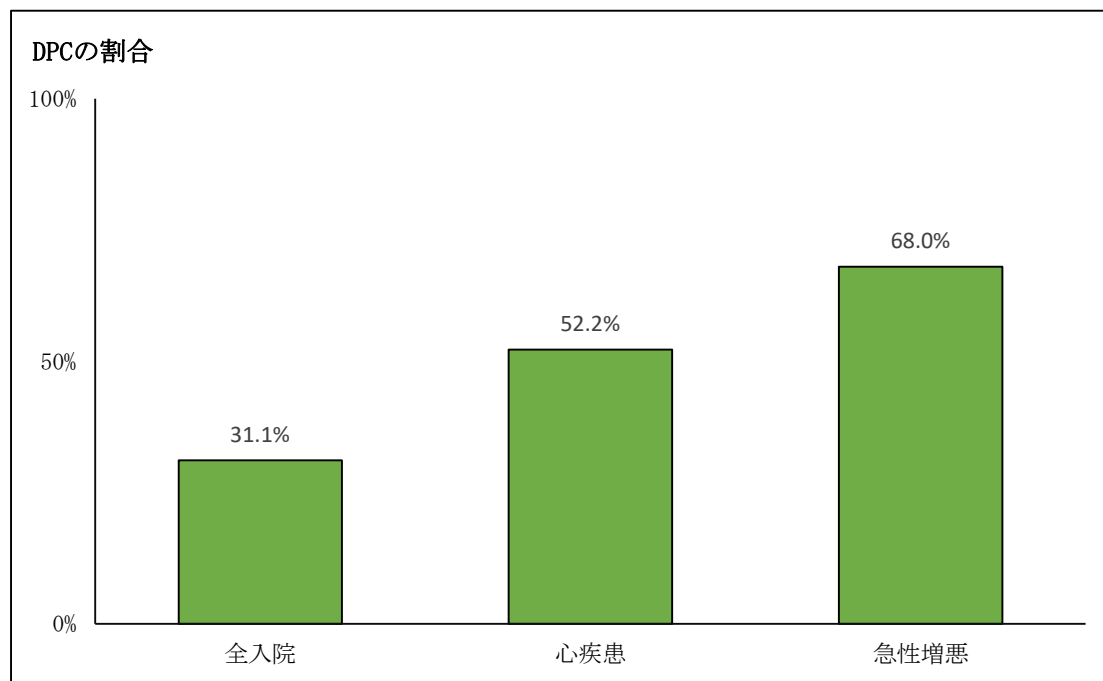


2. 医療機関別の状況（2023年）

レセプトに占めるDPCの比率をみると、心不全急性増悪による入院では68.0%と高い率になっている。

（単位：件）

	入院レセプト全件数	心疾患の病名のある入院件数	心不全急性増悪による入院件数
DPCレセプト①	252,545	47,367	8,552
DPC以外のレセプト②	559,421	43,407	4,033
レセプト計①+②=③	811,966	90,774	12,585
DPCの割合①/③×100	31.1%	52.2%	68.0%



DPCレセプト

急性期入院医療の診断群分類に基づく定額報酬算定制度(DPC/PDPS)によるレセプト。北海道内の届出医療機関は97機関ある。(2025年2月現在)

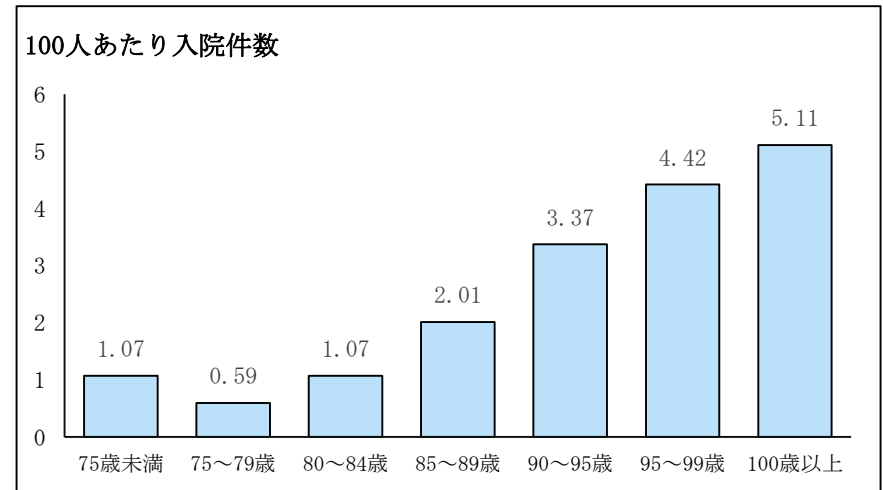
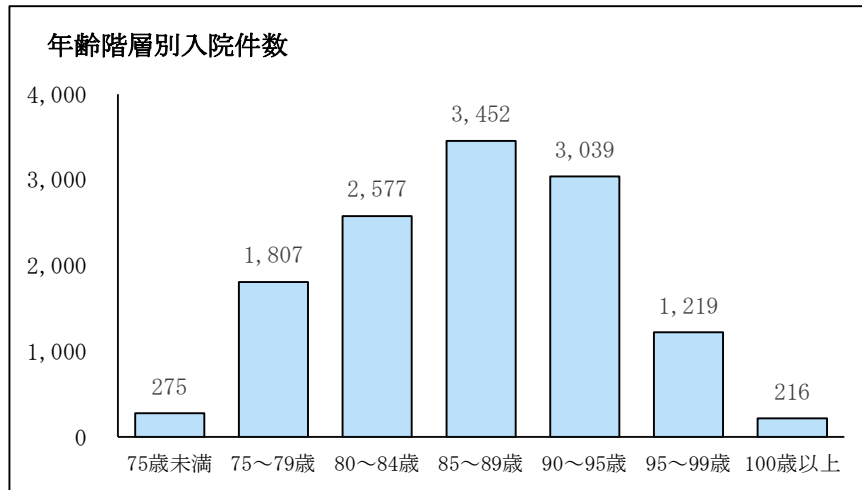
3. 年齢階層別の状況（2023年）

年齢階層別にみると、年齢が高くなるほど被保険者100人あたりの心不全急性増悪による入院件数（以下「100人あたり入院件数」という。）が増加している。

特に70歳代後半に比べて80歳代前半では倍増し、80歳代後半ではさらに倍増している。

（単位：件、人）

年齢別	心不全急性増悪による入院件数①		2023年1月末被保険者数②		100人あたり入院件数 ①/②×100
	件数	構成割合	件数	構成割合	
75歳未満	275	2.2%	25,723	3.0%	1.07
75～79歳	1,807	14.4%	305,556	35.2%	0.59
80～84歳	2,577	20.5%	241,941	27.9%	1.07
85～89歳	3,452	27.4%	171,965	19.8%	2.01
90～95歳	3,039	24.1%	90,249	10.4%	3.37
95～99歳	1,219	9.7%	27,589	3.2%	4.42
100歳以上	216	1.7%	4,225	0.5%	5.11
合計	12,585	100.0%	867,248	100.0%	1.45



※被保険者数については北海道後期高齢者医療広域連合公表の1月末の数値を用いた。

※年齢階層別の被保険者数は、3月末現在の構成割合を用いて、1月末現在の被保険者数を按分することにより算出した。

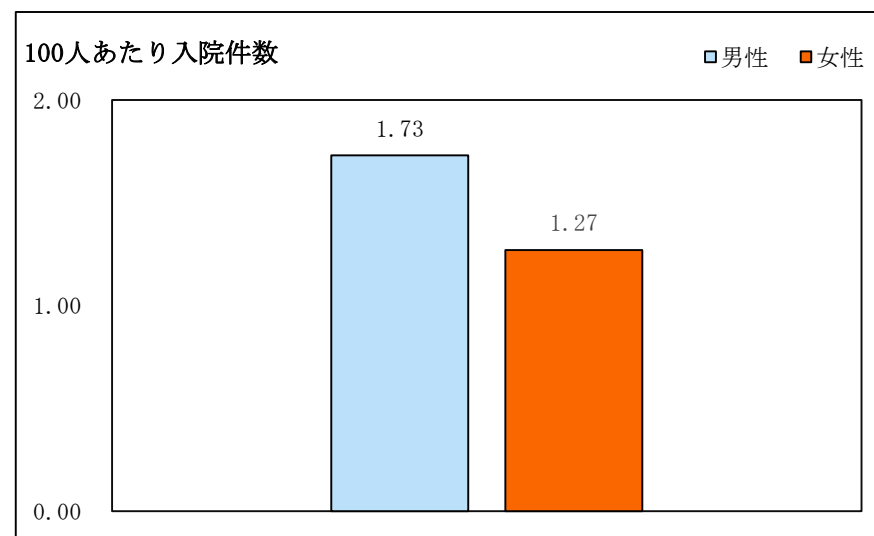
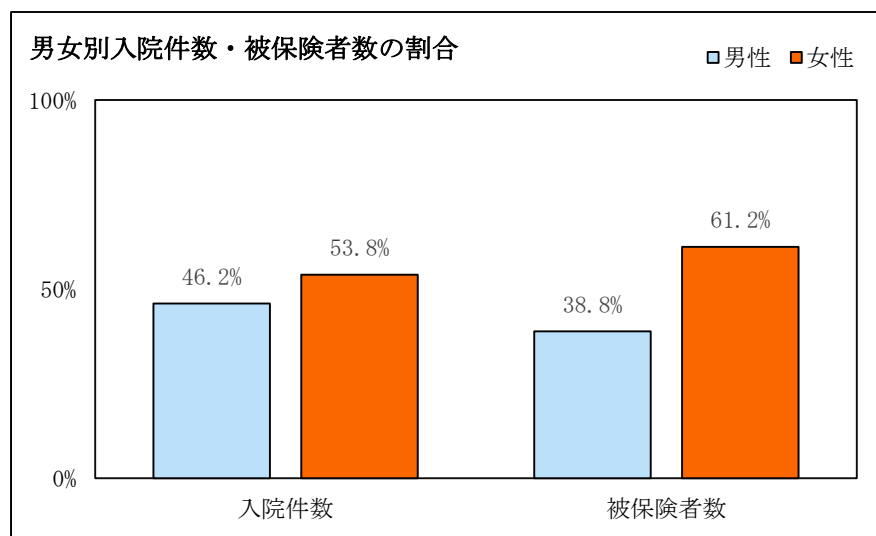
※75歳未満については、後期高齢者医療制度に加入している65歳以上74歳以下で一定の障がいを持っている被保険者を集計した。

4. 男女別の状況（2023年）

男女別にみると、心不全急性増悪による入院件数は女性が多くなっているが、100人あたり入院件数では男性の方が多くなっている。

（単位：件、人）

男女別	心不全急性増悪による入院件数①	男女比	2023年1月末被保険者数②	男女比	100人あたり入院件数①/②×100
男性	5,818	46.2%	336,495	38.8%	1.73
女性	6,767	53.8%	530,753	61.2%	1.27
合計	12,585	100%	867,248	100%	1.45



5. 二次医療圏別の状況

二次医療圏別にみると、100人あたり入院件数では西胆振圏域が最も少なく、富良野圏域が最も多くなっている。圏域間の差は、2022年から2023年にかけて広がっている。

(単位：件、人)

二次医療圏	心不全急性増悪による入院			後期高齢者被保険者数			100人あたり入院件数			
	2022年 1月～12月	2023年 1月～12月	前年対比	2022年 1月末	2023年 1月末	前年対比	2022年	2023年	前年差	2か年平均
南渡島	1,013	1,062	104.8%	64,577	66,032	102.3%	1.57	1.61	0.04	1.59
南檜山	82	64	78.0%	4,820	4,850	100.6%	1.70	1.32	-0.38	1.51
北渡島檜山	120	114	95.0%	7,125	7,108	99.8%	1.68	1.60	-0.08	1.64
札幌	4,585	4,789	104.4%	325,530	337,456	103.7%	1.41	1.42	0.01	1.41
後志	606	658	108.6%	40,847	41,432	101.4%	1.48	1.59	0.10	1.54
南空知	445	474	106.5%	32,577	32,929	101.1%	1.37	1.44	0.07	1.40
中空知	313	322	102.9%	22,237	22,174	99.7%	1.41	1.45	0.04	1.43
北空知	105	134	127.6%	7,417	7,423	100.1%	1.42	1.81	0.39	1.61
西胆振	429	418	97.4%	35,928	36,467	101.5%	1.19	1.15	-0.05	1.17
東胆振	472	447	94.7%	31,831	32,738	102.8%	1.48	1.37	-0.12	1.42
日高	166	193	116.3%	11,404	11,492	100.8%	1.46	1.68	0.22	1.57
上川中部	913	1,030	112.8%	67,762	69,369	102.4%	1.35	1.48	0.14	1.42
上川北部	179	160	89.4%	12,774	12,798	100.2%	1.40	1.25	-0.15	1.33
富良野	132	145	109.8%	7,390	7,451	100.8%	1.79	1.95	0.16	1.87
留萌	139	162	116.5%	9,467	9,429	99.6%	1.47	1.72	0.25	1.59
宗谷	137	159	116.1%	10,673	10,737	100.6%	1.28	1.48	0.20	1.38
北網	502	491	97.8%	37,869	38,438	101.5%	1.33	1.28	-0.05	1.30
遠紋	168	207	123.2%	13,248	13,295	100.4%	1.27	1.56	0.29	1.41
十勝	736	788	107.1%	55,548	56,485	101.7%	1.32	1.40	0.07	1.36
釧路	570	573	100.5%	37,207	38,151	102.5%	1.53	1.50	-0.03	1.52
根室	193	195	101.0%	10,929	10,994	100.6%	1.77	1.77	0.01	1.77
(標準偏差)							(0.16)	(0.20)		(0.16)
全道計	12,005	12,585	104.8%	847,160	867,248	102.4%	1.42	1.45	0.03	1.43

二次医療圏別100人あたり入院件数（昇順）（2022年、2023年の2か年平均）

